

多度津中学校改築 News 第3号

発行：2013.12.13 発行
発行元：多度津町教育課 総務係
問い合わせ：多度津町教育課
E-mail：kyouiku@town.tadotsu.lg.jp

本 News は、町の重要な事業である多度津中学校改築について町民の皆様幅広く知っていただくために、町教育課が作成したものです。
今後も進捗状況や決定された事項について、節目の時期に発行し、情報提供をしたいと思いますので、どうぞ一読ください。

★トピックス1

【新しい多度津中学校の建設が始まりました！】

昨年の10月以来、進めておりました「実施設計業務」は本年7月末に完了いたしました。その後、町議会の承認を経たうえで施工業者も決定し、去る9月27日より建築工事が本格的にスタートしております。

現在は、運動場南側にあった倉庫・クラブハウスの解体撤去が終わり、新校舎・体育館の基礎となる杭打ち工事を行っております。

お詫びとお願い

工事期間中には大型車両の出入り等、町民の皆さま、とりわけ多度津中学校周辺の皆さまには、ご迷惑をおかけすることになりますが、何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

10月15日に行われた「起工式」の様相



12月現在の工事の状況



裏面にて「完成予想図」及び「建物の概要」をご紹介します。

★トピックス2

【新しい中学校の完成予想図】

完成予想図 県道側より



完成予想図 上空より



【 建物の概要 】

- 工事期間（予定）
平成25年9月～平成27年3月
- 構造・階数
（校舎） 鉄筋コンクリート3階建
（体育館） 鉄筋コンクリート2階建
- 建築面積
（校舎） 3018.58㎡
（体育館） 1474.86㎡
- 延べ床面積
（校舎） 7054.83㎡
（体育館） 2667.39㎡

★トピックス3

【新しい中学校の役割】

役割1 大切な子どもたちが学習・生活する「学校施設」としての役割

クラス単位だけでなく、少人数・2クラス以上の合同授業・インターネットを活用した授業など、色々なカタチでの授業や学校活動にも対応できるような設計としております。また、通風・採光など子どもたちの生活環境にも配慮しております。

役割2 地域活動や生涯学習の拠点としての役割

より一層地域と密着した中学校を目指し、中学校の施設を活用した地域活動、生涯学習を推進できるような設計としております。

役割3 地域の防災拠点としての役割

災害時などに中学校を避難所として利用すること念頭に置き、備蓄倉庫や非常時の電源などを整備します。